

平成 21 年度「世界主要工作機械メーカーの経済危機克服策と次なる成長戦略」調査
に係る委託先の公募について

平成 21 年 12 月 22 日
日本機械輸出組合
総務企画グループ

1. 調査目的

我が国工作機械業界は 1 年にもわたり需要が半減するという状況が続き、アジア市場でも韓国、台湾企業が急速にシェアを拡大しています。さらに、エンジン自動車から電気自動車への転換という構造変化にも直面しています。

そこで、我が国工作機械業界が現在、どのような世界需要の変化と産業構造の変化に直面しているのか、また、海外企業はこの変化にどのように対応しようとしているかを探り、我が国工作機械業界のとるべき戦略を検討する。

2. 調査内容

調査内容・項目

世界主要工作機械メーカーの経済危機克服と次なる成長戦略

【対象企業】①Hass、Milacron、(米)、②ギルデマイスター(独)、④Doosan(韓)、⑤台湾企業(放電加工メーカー)

【対象比較企業】①ヤマザキ・マザック、②オークマ、③森精機

(1) 今後 3～5 年後に工作機械業界にとってどのような変化が考えられるか

- ①先進国地域・新興国市場での関連設備投資の行方と工作機械の需要見通し
- ②電気自動車化の影響
- ③市場の新興国へのシフト
- ④環境対応の進展

(2) 代表的な工作機械メーカーは、世界経済危機とその後の構造変化にどのように対応しているか、また、どのような成長戦略を描いているか(開発・生産・販売戦略)

・特に好調な Doosan の事業戦略

(3) 日本の工作機械メーカーへの示唆

応募の際には上記の調査内容を反映した具体的な企画書を提出すること。

3. 審査基準

- ・申請者は本事業を遂行するために必要な知識やノウハウを有していること。
- ・提案内容(企画案)が本事業の目的と合致し、具体的な方法が明記されていること。
- ・提案内容は、調査目的を満たし、かつ、経済性に優れていること。

- ・実施体制、実施スケジュール、見積明細等が明確になっており、かつ、事業を効率的に実施できる体制にあること。

4. 委託契約の条件

- ・委託金額：上限 367.5 万円(消費税含む)
(他通貨建ての場合、為替の変動により委託金額が多少上下することがあります。)
- ・契約期間：契約締結日から平成 22 年 3 月 15 日まで
- ・提出物：報告書(関係資料含む) 1 部
(報告書並びに資料は電子データでも提供のこと)

5. 応募資格

次の要件を全て満たす法人または個人とする。

- ・当該事業に関するノウハウと調査実績等を有し、かつ、事業の達成に必要な組織体制を有していること。
- ・当該事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、十分な管理能力を有していること。
- ・日本機械輸出組合が提示する委託契約書の内容に同意できること。

6. 公募期間

平成 21 年 12 月 22 日～平成 21 年 12 月 29 日(期限内に必着のこと)

7. 応募方法

応募書類(応募書類・企画書)をダウンロード([WORD 形式はこちら](#)、[PDF 形式はこちら](#))し、必要事項をご記入の上、以下の添付資料とともに E メール又は郵送して下さい。

応募内容についてヒアリングをさせて頂くことがあります。なお、受理した書類は返却できませんのでご了承下さい(提出された応募書類については、当組合の規定により個人情報及び機密の保持に十分配慮します)。提出された本書類の作成費用は支給されません。

(添付する資料)

企業あるいは個人概要、調査・研究実績、経歴等(HP に掲載されている場合は、同 HP の URL)

8. 審査結果

平成 22 年 1 月(予定) HP で公表いたします。

9. 申請書類の提出先及び問合せ先

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 401 号室

担当:総務企画グループ 金丸
Eメール:(kanemaru@jmcti.or.jp)
TEL:03-3431-9379
FAX:03-3436-6455

以上